

令和 8 年産

仙南稲作情報(第6号)

令和8年8月21日発行
宮城県大河原農業改良普及センター
TEL:0224-53-3496
FAX:0224-53-3138
E-mail:oknkt@pref.miyagi.lg.jp

- 管内全体の出穂期は、8月4日。(平年より5日遅い)
- 出穂後の積算平均気温や籾の黄化の程度をみて、適期刈取を行いましょう。

1 気象経過

- ・東北南部は、8月4日頃に梅雨明け。平年より11日、昨年より17日遅い。
- ・7月下旬～8月上旬は、平均気温が平年よりも低く、日照が少なかった。

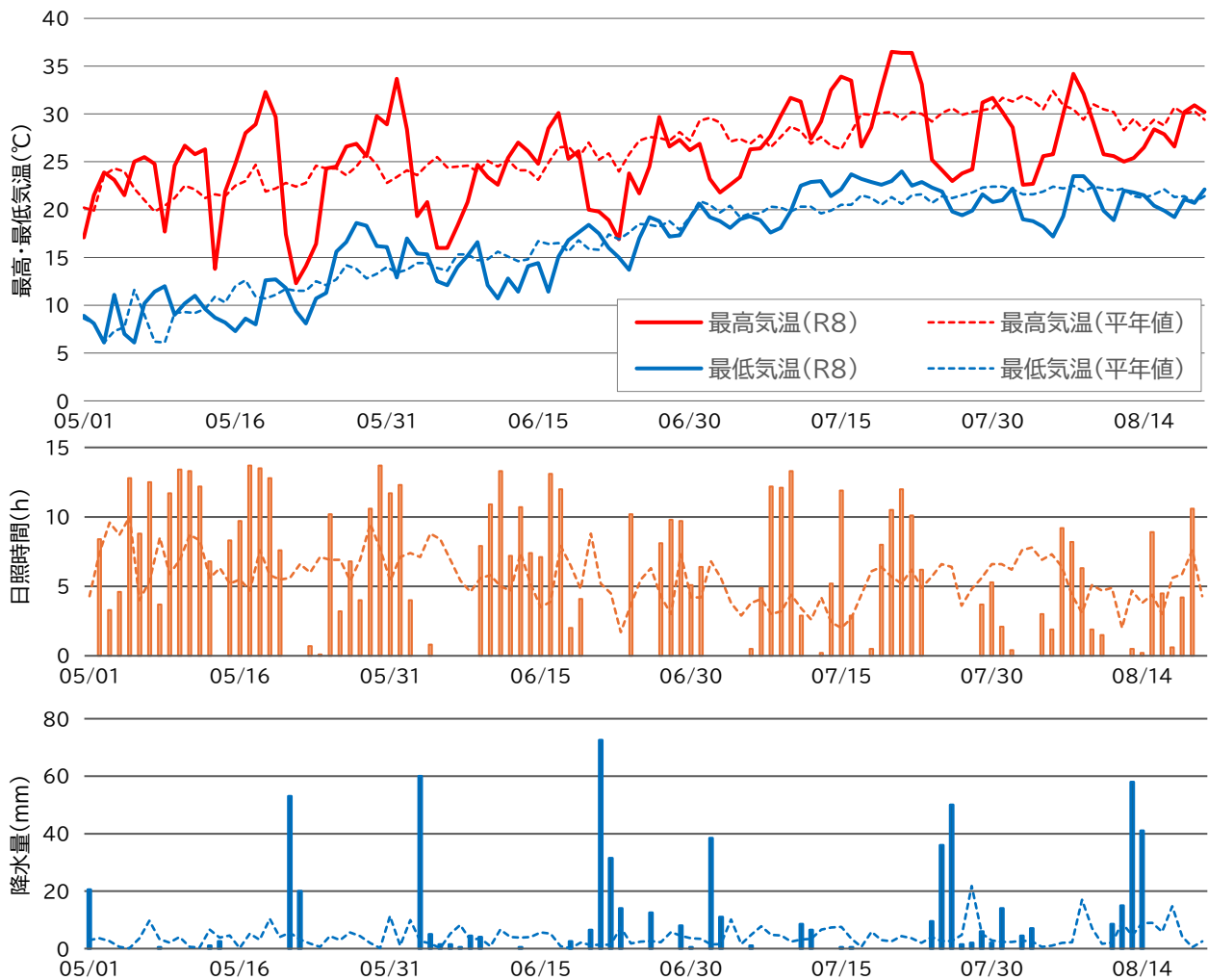


図1 気象経過 (丸森アメダス、5/1～8/20、点線は直近10年の平均値)

表1 気象庁の向こう1か月予報 (東北または東北太平洋側:8/20発表)

気温			降水量	日照時間
8/22～28	8/29～9/4	9/5～18		
高い	高い	高い	ほぼ平年並	ほぼ平年並

2 管内の出穂状況

- ・生育調査ほの、5月10日移植の角田市「ひとめぼれ」は7月26日に、5月5日移植の村田町「つや姫」は8月4日に出穂期を迎えた。
- ・6月や7月下旬の平均気温がやや低かったことや、管内で「つや姫」や「コシヒカリ」などの晩生品種の作付が増えたことから、平年よりも出穂期が遅くなった。
- ・晩生品種の作付けが多い地域では、出穂期や穂揃期のばらつきが大きかった。

表2 各市町の出穂期

市町	出穂始期	出穂期	穂揃期
白石市	7月30日	8月6日	8月18日
蔵王町	7月28日	8月2日	8月17日
七ヶ宿町	8月4日	8月10日	8月16日
大河原町	7月28日	8月1日	8月12日
柴田町	7月25日	8月3日	8月13日
村田町	7月27日	8月2日	8月13日
川崎町	7月27日	8月6日	8月18日
角田市	7月25日	8月4日	8月14日
丸森町	7月31日	8月12日	8月19日
管内全域	7月27日	8月4日	8月18日
平年値	7月26日	7月30日	8月9日

※平年値は、直近10か年(H～R7)の10中8平均
出穂期に達したほ場の割合が、出穂始期：5%程度、
出穂期：40～50%、穂揃期：95%程度としている。

3 今後の管理

(1)水管理

- ・登熟期間は、湛水状態と落水状態を繰り返す「間断かん水」を続けましょう。
- ・高温が続く場合は、湛水状態では水温が上がりやすいので、「**飽水管理**」により地温の低下に努めましょう(図2)。

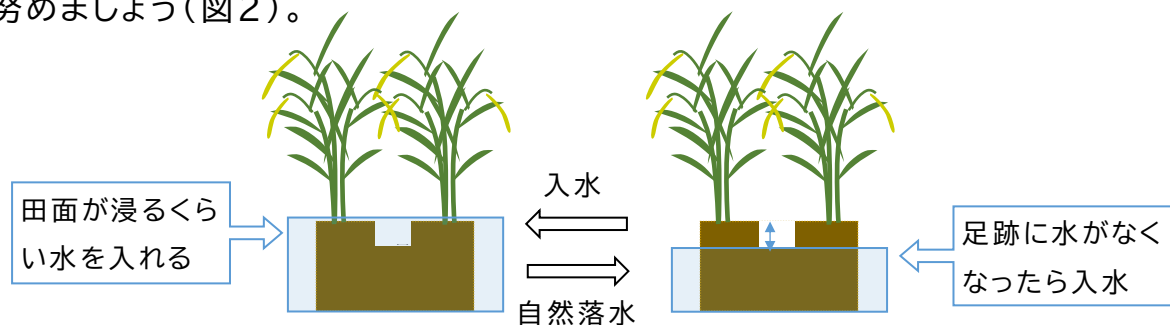


図2 飽水管理のイメージ

- ・早期落水は、登熟歩合を低下させるので、**出穂後 30 日以上は上記の水管理を徹底**し、次の刈取適期を予測しながら、落水のタイミングを決めましょう。

(2)刈取適期の予測

- ・刈取適期の判断は、ほ場全体をよく観察しながら、積算平均気温や籾の黄化程度を目安に決定しましょう。
- ・気温が高くなると刈取適期は前進します。早めにコンバインや乾燥機の準備をしておきましょう。

【穂後の積算平均気温による予測】

- ・出穂期以降の日平均気温を積算して判定します。概ね1,000℃が収穫適期の目安になりますが、品種により異なります(表3)。
- ・「つや姫」は、積算平均気温が 1,200℃を超えてしまうと刈り遅れとなり、**着色粒(茶米)が発生**しやすくなります。品質低下につながるので、適期刈取を徹底してください。
- ・今後1か月は高温傾向の予報のため、**予測よりも刈取適期が早まる**可能性があります。

表3 刈取適期となる積算気温

品種	出穂後の積算気温(℃)
ひとめぼれ	940～1,100
つや姫	1,000～1,200
だて正夢	1,020～1,060
まなむすめ	960～1,050
ササニシキ	930～1,150
コシヒカリ	1,000℃前後

表4 積算平均気温に基づいた刈取適期の予測(南部平坦)

※今後の天気(気温)によって前後します。

積算平均 気温(℃)	出穂期						
	7月25日	7月29日	8月2日	8月6日	8月10日	8月14日	8月18日
940	9月2日	9月6日	9月10日	9月14日	9月18日	9月23日	9月28日
1,000	9月5日	9月9日	9月13日	9月17日	9月21日	9月26日	10月1日
1,100	9月9日	9月13日	9月17日	9月21日	9月26日	10月1日	10月6日
1,200	9月14日	9月17日	9月22日	9月26日	10月2日	10月6日	10月12日

※積算に用いた平均気温は、次のとおり。

- ～8/19: 丸森アメダスの令和 8 年の平均気温
- 8/20～9/2 : 角田市の天気予報の最高気温と最低気温の平均値
- 9/2～ : 丸森アメダスの直近5か年(R3～R7)の平均値

【黄化粉率】

- ・一般的に、粉の 80～90%程度が完全に成熟して黄色になり、穂軸の先端から 1/3 程度が黄変したときが成熟期になります。
- ・ひとめぼれでは、黄化粉率(成熟した粉の割合)が 70%程度が刈取りの早限、95%程度が刈取りの晩限になります。

○夏の熱中症等対策声かけ期間(～9月末)

- ・農作業中の熱中症等による死亡者が急増しています。
- ・こまめに休憩と水分・塩分を取りながら農作業を行いましょう。
- ・熱中症は自身では気が付きにくいので、一人作業を避けて、お互いに声掛けしましょう。